

## 令和 4 年度 学校評価 学校関係者評価書 通期

## 1 アンケート結果

番号	項 目	評定
1	学校は、学校の様子を地域へ積極的に発信している。	3.6
2	学校は、地域や保護者の意見を学校経営に反映している。	3.4
3	学校は、地域行事等へ協力している。	3.4
4	学校は、特色ある学校づくりをしている。	3.4
5	学校は、外部評価を取り入れるなど、自校の評価を適切に行っている。	3.7
6	学校は、組織的に地域と連携した取組を行っている。	3.6
7	学校や地域は、児童の安全・安心な環境を確保している。	3.4
8	管理職に異動があっても継続的な学校運営がされている。	3.0
9	学校は、地域の活性化の拠点となっている。	3.1
10	学校は、「学校運営協議会」の認知、理解の促進に努めている。	3.0
11	地域との連携に対する教職員の意識は高い。	2.7
12	各委員（私は）、谷山小の学校運営上の課題を十分知っている。	2.9
13	いじめ・不登校・暴力行為等の生徒指導上の課題解決ができている。	2.9
14	児童の学力は向上している。	2.9
15	児童の学習意欲は高い。	2.9
16	保護者や地域は積極的に学校を支援している。	2.8
17	保護者や地域は、学校の運営に関心が高い。	2.7
18	地域住民は、地域内の児童をよく知っている。	2.7
19	地域は、学校の教育活動や依頼などに協力的である。	3.4
20	谷山小学校運営協議会は、各委員の意見等を集め、熟議する場となっている。	3.7

## 2 次年度へ向けての取組

- (1) 地域人材を活用した教育活動を行うことにより、子供たちがこれまで以上に社会的つながりがもてるように推進していく。
- (2) 学校から地域に対して更に積極的に情報提供を行う。
- (3) 子供が抱える課題を地域ぐるみで解決する仕組みを構築し、質の高い学校教育の充実を図っていく。